

災害時における保育施設の対応ガイドラインについて

1 目的

自然災害（台風・大雨等）で市内に避難情報が発令された場合、保育施設には、園児や保育従事者の生命と身体の安全を守るため、早急な判断と対応が求められる。そこで、大牟田市では市内で避難情報が発令された場合の保育施設の対応について、基準を定める。

2 市民がとるべき行動

発令される警戒レベルごとに、市民がとるべき行動が示されており、乳幼児とその支援者は『「警戒レベル3」高齢者等避難』が発令されたら避難行動を開始する。

警戒レベル	状況	市民がとるべき行動	避難情報等
警戒レベル5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 (必ず発令される ものではない)

~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難！ > ~~~~~

|        |              |                                                                                |                  |
|--------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 警戒レベル4 | 災害の<br>おそれ高い | 危険な場所から全員避難                                                                    | 避難指示             |
| 警戒レベル3 | 災害の<br>おそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難<br>・避難行動に時間を要する人（高齢者、障がい者、乳幼児など）とその支援者は避難行動をとる<br>・その他の人は避難行動準備 | 高齢者等避難           |
| 警戒レベル2 | 気象状況悪化       | 自らの避難行動を確認<br>・避難情報の避難手順の確認                                                    | 大雨・洪水・高潮注意報（気象庁） |
| 警戒レベル1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める                                                                    | 早期注意情報（気象庁）      |

### 3 保育施設の対応基準

「市民がとるべき行動」を踏まえ、警戒レベル3（高齢者等避難）以上が発令された場合の対応及び発令が解除された場合の保育施設の対応の基準は次のとおりとする。なお、警戒レベル（避難情報等）が発令又は解除された場合の対象は、発令対象地区に所在する全ての保育施設とする。

判断するに当たっては、対応基準を踏まえながら、地域の実情に基づいて各施設の施設長の判断で行うことができるものとする。

## (1) 避難情報等発令時の対応

※開園時間の変更、休園、避難等の状況については市へ報告すること（事後可）

### ① 「午前6時時点で発令中」又は「午前6時から開園時刻までの間に発令」の場合

| 警戒レベル（避難情報等）       | 保育施設の対応                          |
|--------------------|----------------------------------|
| 警戒レベル3<br>（高齢者等避難） | ・当該日は、原則休園とする。<br>・保護者へ休園の連絡をする。 |
| 警戒レベル4<br>（避難指示）   |                                  |
| 警戒レベル5<br>（緊急安全確保） |                                  |

### ② 開園時間中に発令

| 警戒レベル（避難情報等）       | 保育施設の対応                                                                                                                                                                       |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 警戒レベル3<br>（高齢者等避難） | ・原則、あらかじめ保護者へ周知している避難場所へ園児を速やかに避難させる。ただし、他の避難場所、又は園内のほうが安全と判断した場合は、その場所に園児を避難させる。<br>【保護者への連絡】<br>・保護者へ「施設等の状況」と「安全を確保しつつできるだけ速やかなお迎えの依頼の連絡」をするよう努める<br>※安全確保が困難な場合は園での預かりを継続 |
| 警戒レベル4<br>（避難指示）   |                                                                                                                                                                               |
| 警戒レベル5<br>（緊急安全確保） |                                                                                                                                                                               |

## (2) 避難情報等解除後の対応

| 状況                                | 保育施設の対応                                                             |
|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 午前6時までに解除                         | 開園（開園時間の変更や給食の有無は園の判断とし、通常と異なる場合は保護者へ連絡する。）                         |
| 午前6時から<br>開園時間までに解除               | 原則開園（開園時間の変更や給食の有無は園の判断とし、通常と異なる場合は保護者へ連絡する。）状況により休園（休園の場合は保護者への連絡） |
| （保育時間中に避難情報が<br>発令され）<br>保育時間中に解除 | 災害の状況に応じた対応をしつつ保育を継続し、必要に応じて保護者へ「施設等の状況」を連絡する。                      |

#### 4 保護者及び職員への周知

- ・市は文書やホームページ等で本ガイドラインの保護者周知を行う。
- ・保育施設は、入園時のしおりや園便り、メール配信等で適時の保護者周知に努めるものとする。
- ・保育施設は、緊急時の避難場所や避難経路、避難時の園児の引き渡し方法等を予め定めておき、保護者への周知及び職員間の情報共有を図るものとする。